



# 緑の屋根



伊勢崎市立宮郷第二小学校学校通信

令和6年9月13日(金)

## 第1回学校評価（7月実施）の結果について

秋涼の候、保護者の皆様におかれましては、ご清祥のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動に際しまして、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

第1回（7月）学校評価アンケートの結果を下記にお知らせ致します。

### 【アンケート集計まとめ】

評価対象	番号	評価項目	AB評価割合		昨年2回目	
			児童	保護者	児童	保護者
1 教育課程 ・ 学習指導	1	考えをまとめ、伝える力	<b>88</b>	80	83	84
	2	学習内容の理解	93	—	94	—
	3	コンピュータ等を使った学習	91	—	91	—
	4	家庭学習や読書の取組	<b>78</b>	69	75	70
	5	楽しんで英語の授業	88	<b>86</b>	88	83
2 生徒指導	1	あいさつや言葉遣い	91	<b>84</b>	92	81
	2	いじめの未然防止	—	88	—	90
	3	学校への連絡・相談	<b>95</b>	91	94	91
	4	楽しい学校生活	96	<b>97</b>	97	96
3 キャリア教育	1	将来の夢や希望	<b>85</b>	—	79	—
	2	将来について家族で話題	<b>71</b>	86	68	89
4 健やかな 体・安全	1	休み時間などの運動遊び	<b>75</b>	—	74	—
	2	タブレットやスマホの使用時間	51	—	52	—
	3	健康的な食生活	90	—	94	—
	4	学校の感染予防対策	—	<b>98</b>	—	96
	5	家庭や地域と連携して安全対策	96	96	97	98
5 家庭や地域 との連携	1	学校の活動や様子の伝達	91	<b>96</b>	94	95
	2	学校行事などへの参加	—	98	—	98
	3	保護者や地域住民の活用	—	95	—	97
平均			85	89	85	90

※太字数字は、昨年度2回目を上回ったものです。

観的に見られることも原因の一つであると思われます。この課題についても自己肯定感を高める指導の充実を一層図っていきます。

### 1 教育課程・学習指導

「考えをまとめ、伝える力」については、昨年度と比較するとコロナによる制限なども解除されたことで、話し合い活動などが徐々に実施できるようになり向上しています。今後も「考えをまとめ、伝える力」を伸ばすために、授業形態を工夫をしながら研修を一層進めていきます。

「家庭学習や読書の取組」については、昨年度までと同様に児童と保護者の認識に隔たりが見られました。今後も宿題の出し方や自主学習の提案を工夫し、児童自ら進んで家庭学習に取り組めるようにしていきます。また、「家庭学習や読書の取組」について、学年が上がるにつれてAB評価の割合が少なくなるという傾向が見られました。高学年になると自分を厳しく客

## 2 生徒指導

「いじめの未然防止」については、日頃から望ましい人間関係や互いの良さを認め合える環境づくりに努め、いじめ防止のための相談を充実させています。今後も子ども達とより向き合うことで、児童にとって温かい学校・学級になるよう努めてまいります。

年度当初に「宮二小よい子のクローバー」を全家庭・全教室に配布しました。これは、子ども達が主体となって校則を見直すことで、児童が毎日楽しく過ごすための羅針盤です。今後は、この「宮二小よい子のクローバー」を活用して、「いじめの未然防止」また、望ましい人間関係作りに努めていきます。

## 3 キャリア教育

自分の生き方を考えるキャリア教育が近年重視されています。本校でも、それぞれの学年で発達段階に応じた取り組みを実施していますが、昨年度同様に今回のアンケート結果も、「将来について家族で話題」の割合が低い結果となりました。キャリア教育は学校と家庭とが連携して取り組むことでその効果を高めることができます。今後も、6月「短冊に願いを込めて…」、12月キャリア教育通信発行を継続し、家庭での話題づくりにつながる教育活動を展開していきます。

## 4 健やかな体づくり・安全

「休み時間などの運動遊び」については、昨年度より低い割合となりました。特に学年が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。今年の夏も猛暑で何日間か外遊びができない日がありましたが、今後も体育委員会の児童を中心に外遊びを企画・運営し、外遊びの大切さや楽しさを伝えていきます。

「家庭や地域と連携しての安全対策」では、PTA防犯パトロール、PTA本部役員とPTA補導安全委員会の方による青色パトロールなどを実施し、ご協力をいただいています。また、下校時には地域の老人会によるボランティアの見守り隊の実施もしていただいています。これからも、保護者や地域の方のご協力をいただきながら、子どもたちの安全を確保してまいります。

## 5 家庭や地域との連携

「学校の活動や様子の伝達」では、昨年度より通信アプリ「totoru」を利用し、「学級通信」や「学年通信」「学校通信・緑の屋根」などのお便りを配信しています。これらのことにより、確実にお便りが保護者に伝わるようになりました。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

### ◇ 記述欄 ◇

本校のこれまでの活動に対して、具体的にご意見やご助言をいただきました。特に今年度は、「宮二小よい子のクローバー」や「本校の取り組み」に賛同いただくご意見や励ましのお言葉も、たくさん頂戴致しました。

その他に上がったご意見を紹介致します。「宿題が多い。」というご意見をいただきました。こちらについては、学習進度と行事とのバランスを考えてその内容を検討してまいります。また、「夏場のリュックサック登校を許可して欲しい。」という意見もいただきました。新たに購入することになれば、ご家庭への負担増になることも考えられます。暑さ対策につきましては、別の方法にて推進していきます。

これからの取り組みの参考とさせていただきます。ありがとうございました。